

第40号

中六福祉だより

平成 29 年 2 月 1 日

中六人部地区福祉推進協議会



『福祉ふれあいひろば』第 60 回開催を迎えて

中六人部地区福祉推進協議会ボランティア前代表 山内健喜知

明けましておめでとうございます、本年もよろしくお願いします。

福祉ふれあいひろばも昨年末で第 60 回を迎えることができました、関係者の皆様にお礼を申し上げます。

振り返ってみますと平成21年6月に福知山市から住民が助け合い、支え合いながら地域福祉を推進する福祉ひろばづくり事業に対する助成があるとの事を知り福祉推進協議会で取り組んではとの多くの意見が出ましたので、少子高齢化の中、多くの高齢者の方々の話し合う場所の提供を要望されていた中でしたので、福祉推進協議会を中心に取り組む事としました。

補助金の交付を受ける為にはいくつものハードルをクリアせねばなりません。先ず住民の方々にアンケートを実施し、内容を精査し報告しなければなりませんでした。アンケートの結果 ①交流の場 ②子育て ③高齢者支援 ④家事サービスの順でした。

『福祉ふれあいひろば』を月1回開催する事にしましたが、多くのボランティアが必要になりましたので、皆さんにお願いすると多数の方が協力して頂き、開催にこぎつけることができました。地区の皆様の温かい支援に感謝致します。

第1回『福祉ふれあいひろば』を平成22年5月28日(金)に開催し、来賓として福知山市福祉協議会、市議員に参加して頂き、参加者も83名の方々を迎え盛大に開催する事が出来ました。本年度(平成28年)12月22日(木)で60回の開催となったところです。

平成27年7月30日(木)第50回記念ボランティア表彰式を開催し、40



回以上のボランティア活動に参加の方々に、表彰状と記念品の贈呈を行い、協力に感謝致しました。

近年は地域の行事等を考えて年8回の開催です。今後は新規参加者を取り込むかが課題です。年3回程度実施しています「里山講座」の充実、地域の方々の発表の場の提供等マンネリ防止に努める為、新しいリーダーに交代していただきました。6年間の長い間御協力有難うござ



いました。

今後とも『福祉ふれあいひろば』を交流の場とし、皆様とともに充実した毎日を送りたいものです。

生涯学習の考え方で、教育(今日行くところがある)と教養(今日用事がある)に共に励みましょう。

人はなぜ挨拶をするのでしょうか。

中六人部一区民

まず、ほとんど毎日何気なく口にしてしているあいさつ（挨拶）の意味を考えてみましょう。

- おはよう お早く起きになりました、ご健康おめでとうございます
- こんにちは 今日は良いお天気でよい日でございますね
- こんばんは 今晚はいい夜ですね
- さようなら 左様ならば、また再びお目にかかりましょう
- ありがとう 有り難し 神仏に頼んだ奇跡のような滅多にない恵みです
- いただきます 人間に命を吹き込んでくれた動植物に対しての感謝の気持ちです
- ごちそうさま ご馳走様、おいしい食材を探して走り回ってくれた人に感謝の気持ちです
- おやすみなさい ゆっくりとお休みになってください
- すみません 骨を折り、世話をかけた時、その労や迷惑に、私は気が済みません

上にあげたあいさつ（挨拶）は社会生活の基本のあいさつ（挨拶）の一部です。

漢字の「挨拶」は和語（日本の言葉）で言えば「ものをいう」「声を掛ける」ということです。

挨拶で相手の存在を認めてこそ、自分の存在も認められます。「私はあなたの存在を認めています」というメッセージでもあるのです。人の存在がわかっているのに挨拶をしないということは、無視したことと同じことになります。ましてや、相手が挨拶したのに、それに呼応しなければ、相手は自分が何か怒らせるようなことをしたのか、悪いことを言ったのか、理由がわからないので、とても悲しい気持ちになります。



心当たりがなければないで、無視された方は、自分が挨拶などする価値がないほどの存在という扱いをされたようで、すっかり元気をなくしてしまうことでしょう。

また、イライラ感が募り、相手が敵対心を持てば、人間関係は泥沼状態になるかもしれません。それほど、挨拶は人間関係に重要なものなのです。

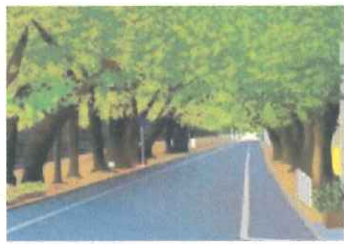
家族間だからといって、大目に見てはいけないのです。まずは大人から子どもに言いましょう。たとえ子どもが眠たそうなのでわがままを気遣って言わなければ、その気遣いが一歩外へ出れば、挨拶の出来ない嫌な人間というレッテルを貼られます。家族、地域、学校、社会でも元気な挨拶があればこそ、一日が元気にスタートできるというものです。



運転しながら考えたこと

下地区一区民

昨年11月、妻と菊を觀に大阪・和泉市にいつてきました。気温も20度超、暑いぐらいの1日でした。少し立ち寄るところがあり、帰路は国道170号から茨木市を通り亀岡市に抜ける道を利用しました。国道9号に抜ける茨木-



亀岡間の府道は、以前の安威川沿いの鬱蒼とした森の中を抜けていく曲がり道は遙か下方に名残をとどめているだけで、直線的に山の上の方に上っていきます。下りになると京都府側は相変わらずのくねくねとした道で、こうして走っていると新しい道と昔ながらの道との違い、『この違いはなんなのか、周辺人口の違いなのか』と考えさせられました。



ところで、日本の道路総延長は約120万[※]、世界で第6位です。このうち90%を占めるのは市町村道です。しかし、長大な道路には、膨大な整備費用が必要ですが、自治体も財政難の中、道路整備もなかなか進捗しないだろうと思われます。まして、今後一層人口減少が進む一方で高齢者が増加する中、当然道路をはじめとする各種インフラの維持費が、重い負担となつてのしかかってきます。

『とすると、将来に向けて何を作るかということだけではなく、何を残すか、どのインフラを残すかということを考えていかなければならない』こんなことを思いながら家に帰り着いたのでした。

研修会に参加して

下地地区一区民

原稿の依頼を受けました。「題は何でもいい、思いのままに」これはじつにむずかしい。あれこれ考え消えて、また考える。

誰かにお願いしようと思ひ悩んでいた時、六人推からの研修の誘いを受けました。

参加させてもらい、堺市の舳松人権歴史館で、差別の歴史、そのころの環境を見て、人とのつながり、お互いを尊重すること、いじめや差別は無知から始まることを学びました。

頭ではなく心で、良い感性をみがき、地域が少しでも明るく、心豊かになるよう尽力したいと思います。

お知らせ

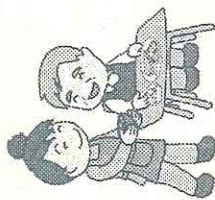
介護保険サービスが変わります。 (新しい介護予防・日常生活支援総合事業の概要)

国 平成27年から

福知山市
平成29年から

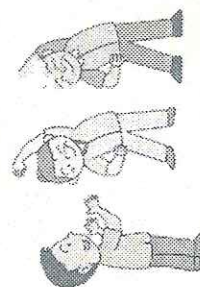
介護保険サービスの内容の一部が変わります。

これまでのサービス



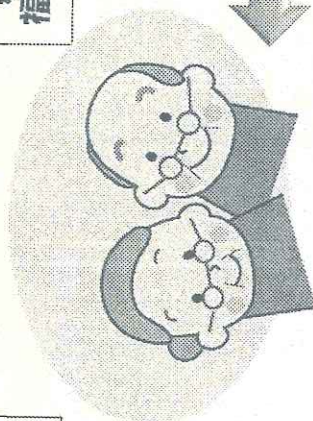
介護予防給付
全国一律の基準

○ヘルパー(訪問介護)



要支援
1、2の方

○デイサービス(通所介護)



要支援1、2の方
を含む高齢者

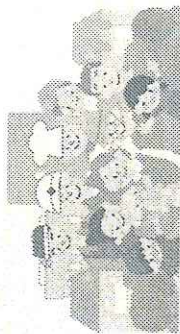
これからのサービス

地域全体で高齢者の生活を
ささえる多様なサービス

新しい総合事業
福知山市独自基準



- 介護予防・生活支援サービス事業
・介護事業所による現行相当の訪問介護・通所介護など
- 一般介護予防事業
・介護予防体操教室の開催など



- 地域住民による体操教室、交流サロン
- 困りごとなどの情報収集 等

要支援1、2とは？

介護保険サービスを受けるには介護認定が必要です。要支援1、2は、介護認定の7段階のうち、比較的軽度の方ですが、身の回りのことに何らかの支援が必要です。

「お飾り作り講習会」



『民生・児童委員の改選について』

民生・児童委員 地区部長 中司 幸美

平成 28 年 12 月 1 日に、3 年に一度実施される民生・児童委員の改選が全国一斉に行われました。当中六人部地区では、下記の 5 名が新たに委嘱されましたので宜しくお願いします。旧の委員さんには大変お世話になりました。御礼申しあげます。

担当地区	新 委 員	旧 委 員
○島田・野間仁田	尾松 秋夫	藤田あけみ
○下地・中地	中澤 定史	土田 孝子
○後正寺・大内山田	中司 幸美	中司 幸美
○笹場・口田野・田野山田	北山スミエ	北山スミエ
○六人部地域（主任児童委員）	北山 哲史	星野 光寛

編集後記

今回の福祉だよりは 40 号です。先輩諸氏のご努力でここまで継続できていることに敬意を表したいと思います。編集を担当します民生・児童委員の改選時期も重なり、原稿を依頼した皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

中六人部地区福祉推進協議会は、高齢者の増加によって、地域全体で高齢者の生活を支える取組の充実を図っていかなければなりません。『福祉ふれあいひろば』等を今後とも地域の皆様でサポートして頂きますようお願いいたします。